

最期まで大事に飼って



支援団体 犬の引き取り手募る

飼い主のいない犬の支援団体「石川ドッグレスキュー」（金沢市）で、引き取り手を待つ犬が増えている。普段なら十匹ほどだが、子犬の譲渡や北陸のブリーダーからの依頼が重なり、現在三十四匹近くの犬が新たな飼い主を探している。二十一日には金沢市の問屋団地でチャリティーバザーを兼ねた譲渡会を開く。（福岡範行）

新しい飼い主を募集中
の子犬たち＝金沢市で

石川ドッグレスキューは全員で同意することや、適金沢市の主婦ら十六人が適切な医療行為の実施などを心となり、十二年前から活要望。引き取り前には二週動。殺処分対象の犬や個人間の「お試し期間」を設から保護した犬の譲渡先を、相性を確かめる。探している。

個人の依頼で目立つのは、四歳ほどの秋田犬などは、飼い主の高齢化で犬を成犬も多い。犬は柔軟で新世話できなくなったケース。たな飼い主に懐きやすいとだ。適切な避妊去勢手術をいい、ドッグレスキューはせずに、たくさんの子犬が相性の良い成犬の引き取り生まれて困る人もいる。も勧めている。

無責任な飼い主から保健 譲渡会は二十一日午前十

あす金沢で譲渡会

所への安易な引き取り依頼 時々午後一時、金沢流通会を抑制するため、動物愛護館隣の公園で。引き取り手法が改正された影響もあ 募集中の犬が集まる。一時る。昨年九月の施行後、ド 保護中の犬の餌代や医療費ツグレスキューには、保健を賄うチャリティーバザー所に引き取りを断られた飼も実施。会場でバザーでのい主からの相談が増えたとい 販売品の提供も募る。小雨いう。 決行。

ドッグレスキューの池田 ホームページでも犬を紹介裕美子代表（三）は「すべて 介し、随時引き取り手を募の子が普通に幸せな最期を っている。問い合わせは、迎えるのが一番の願い」と 石川ドッグレスキュー電語る。引き取り希望者には 090（1391）068 最期まで世話をすると家族 4へ。